健康推進部 長寿いきがい課

		一般会計						
長寿いきがい課		款		項		Ħ		決算書頁
		2 総務費		1 総務管	理費	11 諸婁	ŧ	P64
事務事業名	6241044	4 民生費国	・県支	出金等返	還事務(₺	長寿いき	きがい課)	
予算現額(円)	支出	出済額(円)	翌年度	繰越額(円)	不用額	(円)	執行率	繰越除く執行率
11, 000	0	10, 350		0		650	94. 1	.%

- 平成27年度中に交付された国・県支出金を実績に基づいて精算し、超過交付分を返還しました。
 - 低所得者保険料軽減負担金国庫負担金返還金 6,900円
 - · 低所得者保険料軽減負担金県負担金返還金 3,450円

		一般会計							
長寿いきがい課		款		項		目		決算書頁	
		3 民生費		1 社会福	祉費	3 老	人福祉費	P84	
事務事業名	205100	1 在宅高齢	者支援	事業					
予算現額(円)	支出	出済額(円)	翌年度	繰越額(円)	不用額	(円)	執行率	繰越除く執行率	
7, 126, 0	000	5, 715, 469		0	1, 4	10, 531	80. 2%		

- 要援護高齢者等を対象として介護保険サービスにない各種生活支援サービスを提供することにより、 日常生活の自立の支援や安全の確保、生活の質の向上を図ることができました。
- · 軽度生活援助員派遣事業 新規:0人、廃止:0人(平成29年3月末現在:1人)
- ・ 寝具消毒乾燥車派遣事業 新規:12人、廃止:3人(平成29年3月末現在:58人) ひとり暮らし等で日常生活を営むのに支障のある方に寝具消毒乾燥車を月1回派遣しました。
- ・ 緊急通報装置貸与事業 新規:14人、廃止:10人(平成29年3月末現在:82人) 緊急時にボタンを押すだけで受信センターと連絡が取れる装置を、ひとり暮らし等で身体上慢性疾患等のある方に貸与しました。
- ・ 日常生活用具給付事業 ひとり暮らし等の方に対し、火災警報器を給付しました。平成28年度取付件数0件
- ねたきり老人介護手当支給事業
 - 平成27年12月~平成28年11月で新規:11人、廃止:12人(平成28年11月末現在:45人) 常時ねたきり、又はこれに準ずる状態が6か月以上継続している方を家庭で介護している方に、5,000円の手当を支給しました。
- 家具転倒防止器具取付事業 平成28年度取付件数0件
- ・ 認知症高齢者位置情報サービス利用助成事業 平成28年度助成件数0件
- ・ 介護マーク配布事業 平成28年度配布件数4件

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
軽度生活援助員派遣延べ件数	23件	24件				
寝具消毒乾燥車派遣延べ件数	348件	440件				
緊急通報装置貸与延べ件数	972件	974件				
日常生活用具給付件数(台数)	0件	0件				
ねたきり老人介護手当支給延べ件数	467件	429件				

事務事業名	2051002	老人ホーム	ム入所措置事業			
予算現額(円)	支出済	額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率
10, 042, 0	00	5, 561, 413	0	4, 480, 587	55. 4%	

○ 養護老人ホーム

65歳以上で、環境上の理由及び経済的理由により、居宅において養護を受けることが困難な高齢者を養護老人ホームに入所措置しています。

前年度から継続して、3人の措置を実施しましたが、年度途中1名減となりました。

○ 特別養護老人ホーム

65歳以上で、身体的又は精神上著しい障がいがあるために常時介護を必要とし、かつ居宅においてこれを受けることが困難で、やむを得ないと認める高齢者を特別養護老人ホームに入所措置しています。

前年度から継続して、1人の措置を実施しました。

【成果数値】 ※年度末の数値です。

	, ,					
成果数值	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
養護老人ホーム措置人数	3人	2人				
特別養護老人ホーム措置人数	1人	1人				

		一般会計							
長寿いきがい課		款		項		目		決算書頁	
		3 民生費		1 社会福	祉費	3 老	人福祉費	P84	
事務事業名	205100 ₋	4 高齢者福	祉計画	・介護保隆	倹事業計画	町策定	事務		
予算現額(円)	支比	出済額(円)	翌年度	繰越額(円)	不用額	(円)	執行率	繰越除く執行率	
3, 676, 0	000	1, 975, 400		0	1, 7	00,600	53. 7	%	

○ 介護保険法第117条及び老人福祉法第20条の8の規定に基づき、3年ごとに計画を作成することとなっています。

平成28年度は、次期高齢者福祉計画・介護保険事業計画の策定に向けて介護予防・日常生活圏域ニーズ調査のほか、新たに実施された在宅介護実態調査を行いました。

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査は、市内在住で要介護1から5までに該当しない満65歳以上の方について、高麗圏域で799名、高麗川圏域及び高萩圏域で各1,099名、合計2,997名の方を対象に実施し、回収率は74.0%となりました。

在宅介護実態調査は、市内で在宅生活をしている要支援1・2及び要介護1から5までの方について、市内全域で890名の方を対象に実施し、回収率は68.5%となりました。

- · 通信運搬費 610,406円
- ・日高市日常生活圏域ニーズ等調査業務委託 1,339,200円

【成果数值】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
策定委員会開催回数	_	_				
介護予防・日常生活圏域ニーズ調査数	_	2,997件				
在宅介護実態調査数		890件				

事務事業名	2052001	老人クラ	ブ支援事業			
予算現額(円)	支出済	育額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率
1, 740, 0	00	1, 635, 000	0	105, 000	94.0%	

- 老人クラブ連合会や地域の単位老人クラブに対し、活動費の補助を行うことにより、高齢者の生活を 豊かにするとともに高齢者の社会参加や生きがいづくりを図ることができました。
 - ・老人クラブ連合会:612,200円

活動促進事業、地域支え合い事業、若手高齢者組織化・活動支援事業、健康づくり事業及び介護 予防事業に要する経費に対して補助金を交付しました。

補助金額 基本額:500,000円、加算額:会員1人につき100円

・単位老人クラブ (30クラブ):1,022,800円 会員1,964人(平成28年4月1日現在) 友愛訪問活動、清掃活動、地域見守活動、教養講座の開催、スポーツ活動等に要する経費に対し て補助金を交付しました。

補助金額 基本額:25,000円(会員数100人以上)、20,000円(会員数100人未満)

加算額:会員1人につき200円

E// / **						
成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
単位老人クラブ数	31クラブ	30クラブ				
単位老人クラブ加入人数	2,012人	1,964人				

		一般会計							
長寿いきがい課		款		項		目		決算書頁	
3		3 民生費	民生費		祉費	3 老	人福祉費	P84	
事務事業名	205200	2 シルバー	人材セ	ンター支持	爱事業				
予算現額(円)	支出	出済額(円)	翌年度	繰越額(円)	不用額	(円)	執行率	繰越除く執行率	
11, 710, 0	00	11, 710, 000		0		0	100. (0%	

○ 自らの生きがいの充実及び社会参加を希望する高年齢者の就業機会の確保、高年齢者の長年培われた 知識や経験、技術などの労働能力を生かした高年齢者事業を推進するシルバー人材センターを支援す るために運営費等に係る補助金を交付しました。

補助金額:11,660,000円

【成果数值】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
シルバー人材センター会員数	413人	411人				
就業率	92.0%	93. 2%				
会員平均年齢	71.8歳	72.3歳				
就業延べ人数	35,968人	35,636人				

事務事業名	2052004	敬老事業				
予算現額(円)	支出済	脊額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率
10, 224, 0	000	9, 206, 079	0	1, 017, 921	90.0%	

- ひ・まわり探検隊事業の一環で、総合福祉センター「高麗の郷」において、老人クラブ連合会に協力いただき、昔遊び(竹とんぼ・しの笛・ゴム鉄砲の作成、折り紙、お手玉遊び)を実施するなど、高齢者と子どもが世代を超えたふれあいや交流を図りました。
- 平成28年9月1日現在において、市内在住2年以上の77歳(10,000円)、88歳(20,000円)、99歳 (30,000円)、100歳(30,000円)に敬老祝金を支給し、敬老の意を表するとともに長寿を祝福しました。また、平成28年度中に100歳を迎えられた方々を市長が表敬訪問しました。
 - •77歳527人、88歳168人、99歳10人、100歳7人
- 老人週間(9月15日~21日)中に高齢者(65歳以上)に対し、総合福祉センター「浴室」の入浴無料サービスを実施し、994人が利用しました。
- 自ら健康に気を配り、元気に生活している高齢者(満75歳以上)を褒賞する「おたっしゃ褒賞」では、17名に褒賞状と記念品を贈呈し、高齢者の健康意識の一層の向上を図りました。

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
世代間交流実施回数	1回	1回				
世代間交流参加者数	47人	45人				
敬老祝金対象者数	790人	712人				
敬老祝金支給額	9,970,000円	9,140,000円				
無料入浴サービス利用者数	918人	994人				

					一般会計			
長寿いきがい課		7.	款	丏	Į.		目	決算書頁
		3 民生費	,	1 社会福	祉費	3 老	人福祉費	P84
事務事業名	205200	5 シニブ	ひきいき	交流会推动	進事業			
予算現額(円)	支出	出済額(円)	翌年度	繰越額(円)	不用額	(円)	執行率	繰越除く執行率
500,00	00	361,	356	0	1	38, 644	72. 3	3%

○ 高齢化の進行とともに独居の高齢者や引きこもりがちな高齢者が増加している。地域での仲間やパートナーづくりのため、高齢者を対象とした食事会を開催し、交流を図りました。

実施回数:1回 参加者数:69人

【成果数值】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
交流会実施回数		1回				
交流会参加者数	_	69人				

事務事業名	2053001 介護保険	特別会計繰出事	务		
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率
548, 293, 00	0 547, 906, 120	0	386, 880	99.9%	

- 保険給付費の介護給付事業に必要な金額のうち、市の法定負担分12.5%を介護保険特別会計に繰り出しました。
- 地域支援事業に必要な金額のうち、市の法定負担分として介護予防・日常生活支援総合事業費分 12.5%、包括的支援事業・任意事業費分19.5%を介護保険特別会計に繰り出しました。
- 介護保険制度の運営に必要な事務費の全額を介護保険特別会計に繰り出しました。
- 低所得者の保険料軽減に必要な金額を介護保険特別会計に繰り出しました。

 ・平成28年度繰出額 547,906,120円 (介護給付事業分) 462,392,000円 (地域支援事業分) 29,052,000円 (その他事務費分) 50,771,000円 (保険料軽減分) 5,691,120円

成果数值	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
要介護2~5の認定者に占める 施設・居住系サービスの利用者 の割合	43. 0%	39. 7%				
第1号被保険者数	16,498人	17,099人				

		一般会計						
長寿いきがい課		款	款		項		Ħ	
		3 民生費	3 民生費		祉費	3 老	人福祉費	P84
事務事業名	205300	2 公的介護	施設等	整備補助平	事業			
予算現額(円)	支出	出済額(円)	翌年度	繰越額(円)	不用額	(円)	執行率	繰越除く執行率
4, 792, 0	000	4, 752, 000		0		40,000	99. 2%	

○ 市民が住み慣れた地域において安心して暮らしていくため、地域の実情に応じた介護サービスが提供できるよう、事業実施者に対して地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金を活用し、施設整備に係る費用の一部を補助しました。

これにより、市内にある居住系地域密着型サービス施設すべてに法令に適合したスプリンクラー等の消防設備が整備されました。

・既存介護施設へのスプリンクラー整備支援事業補助 補助額 4,752,000円 小規模多機能型居宅介護事業所 1 施設

【成果数值】

成果数值	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
要介護2~5の認定者に占める 施設・居住系サービスの利用者 の割合	43. 0%	39. 7%				
通所系施設整備数	0か所	0か所				
既存施設の充実数	0か所	1か所				
施設開所支援数	0か所	0か所				

事務事業名	2053003	【低所得者 <i>₫</i>	D利用者負担軽減	載事業		
予算現額(円)	支出済	育額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率
3, 0	000	0	0	3, 000	0.0%	

- 生計が困難な低所得者が、社会福祉法人の運営する施設等で提供する介護サービスを利用する場合に、社会的役割を担う社会福祉法人がサービスに係る費用の一部を自ら負担することにより、低所得の利用者の負担が軽減されます。
- 市は、軽減を受けようとする者の申請を確認し、社会福祉法人等利用者負担軽減確認証を交付します。
- 社会福祉法人が、生計が困難な低所得者の利用者負担軽減を行った場合、その軽減額の合計が社会福祉法人の受領すべき利用者負担分の収入に対し1%を超えた場合には、超えた額の2分の1の金額に対して助成し、10%を超えた部分についてはその全額を助成します。
- 平成28年度は、社会福祉法人から助成金の交付申請はありませんでした。

成果数值	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
社会福祉法人等利用者負担軽減者数	3人	2人				

健康推進部 健康支援課

				•	一般会計			
健康支援課		款	款		項		目	
		3 民生費		1 社会福	祉費	2 障等	害者福祉費	P82
事務事業名	206300	1 重度心身	障がい	者医療費用	助成事業			
予算現額(円)	支	出済額(円)	翌年度	繰越額(円)	不用額	(円)	執行率	繰越除く執行率
145, 277, 0	000	129, 557, 852		0	15, 7	19, 148	89. 2	2%

○ 重度心身障がい者医療費の一部を負担することにより、疾病の早期回復や本人とその家族の経済的負担の軽減を図りました。

※重度心身障がい者

- ①身体障害者手帳1級、2級又は3級所持者
- ②療育手帳A、A又はB所持者
- ③精神障害者保健福祉手帳1級所持者(平成27年1月1日から)
- ④65歳以上で、埼玉県後期高齢者医療広域連合又は市長の認定を受けている者
- 重度心身障がい者医療費支給状況
 - ・受給者数、支給件数及び支給額(加入保険別)

加入保険	※受給(登録)者数	支給件数	支給額
国民健康保険・社会保険	737人	15,247件	75, 207, 343円
後期高齢者医療	473人	14,131件	44, 403, 150円
合 計	1,210人	29, 378件	119, 610, 493円

※平成29年3月31日現在受給(登録)者数

成果数值	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
重度心身障がい者医療費受給者数(3月31日現在)	1,263人	1,210人				
重度心身障がい者医療費支給件数	30,568件	29,378件				
重度心身障がい者医療費支給額	126, 664, 879円	119,610,493円				
重度心身障がい者医療費1人当たり支給額	100,289円	98,852円				
重度心身障がい者医療費1件当たり支給額	4,144円	4,071円				

		一般会計							
健康支援課		款		項		目		決算書頁	
		3 民生費		1 社会福祉費		3 老人福祉費		P84	
事務事業名	205500	1 後期高齢	者健康	診査事業					
予算現額(円)	支出	出済額(円)	翌年度	繰越額(円)	不用額	(円)	執行率	繰越除く執行率	
18, 595,	000	17, 119, 369		0	1, 4	75, 631	92.	1%	

- 健康診査実施の根拠
 - ・埼玉県後期高齢者医療広域連合からの健康診査実施業務の受託(平成28年4月1日契約締結)
- 健康診査の実施状況
 - ・実施方法 飯能地区医師会等への委託による実施(平成28年4月1日契約締結) 個別健診(指定医療機関における健診) 受診券発行日から平成28年12月28日までの間に実施 集団健診(市保健相談センター等が会場の健診)6月28日、7月22日、10月22日、12月26日に実施
 - ・健診内容 基本的な健診項目(身体計測、血圧、血中脂質検査、肝機能検査、血糖検査、尿検査、 腎機能検査)及び詳細な健診項目(貧血検査、心電図検査、眼底検査)
- 飯能地区医師会等との委託状況

健診内容		受診者数(人)	委託単価(円)	委託料 (円)
基本的健診	個別健診	1,677	9, 180	15, 394, 860
	集団検診	105	7, 041	739, 305
詳細健診	貧血検査	253	248	62, 744
	心電図検査	19	1,620	30, 780
	眼底検査	8	777	6, 216

※受診者数は、平成28年度の委託料支払に係る人数(重複受診者数を含む。)である。

【成果数值】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
健康診査受診者数	1,741人	1,782人				
健康診査受診率	30.80%	31. 39%				

※人間ドック受検者を含む。

事務事業名	2055002 後期高齢								
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率				
1, 794, 00	1, 793, 200	0	800	99. 9%					

- 人間ドック助成事業の実施状況
 - ・実施方法 指定医療機関において人間ドックを受検する場合に申請により補助金を交付する方法 (受検者が補助金相当額を控除した額を指定医療機関に支払う方法)
 - ・補助金額 検査料の2分の1に相当する額(2万円限度)
 - ・指定医療機関 市と契約した6医療機関

(旭ヶ丘病院、岡村記念クリニック、武蔵台病院、埼玉医科大学病院、 飯能市東吾野医療介護センター、所沢市市民医療センター)

・事業の周知方法 案内パンフレットの配布及び広報ひだかへの案内情報の掲載等

///V//N//N//							
成界	1.数位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
人間ドック助成	件数	82件	94件				

		一般会計							
健康支援課		款		項		目		決算書頁	
		3 民生費	1 社会福祉費		祉費	3 老人福祉費		P84	
事務事業名	205500	3 後期高齢	者保養	所等利用	者支援事業	É			
予算現額(円)	支出	出済額(円)	翌年度	繰越額(円)	不用額	(円)	執行率	繰越除く執行率	
20.0	000	6,000		0		14,000	30.	0%	

- 保養所等利用者支援事業の実施状況
 - ・実施方法 市が指定する保養所並びに海の家及び山の家を利用する場合に申請により補助金を交付 する方法(利用者が補助金相当額を控除した額を保養所等に支払う方法)
 - ・補助金額 1人1泊2,000円(一部の施設は市規則に定める額)1人につき年度内2泊まで
 - 指定保養所等

保養所 市と契約した5施設

ひがきホテル (水上温泉)

ホテルニュー伊香保 (伊香保温泉)

草津ホテル(草津温泉)

ホテル石風 (石和温泉)

リバーサイド上田館(戸倉上山田温泉)

山の家 長野県飯綱町観光協会に加盟する施設及びオーガニックリゾート㈱が管理する施設 海の家 新潟県長岡市寺泊観光協会に加盟する施設

- ・事業の周知方法 案内パンフレットの配布及び広報ひだかへの案内情報の掲載等
- 埼玉県国民健康保険団体連合会保養施設宿泊利用共同事業の保養施設の利用
 - ・一般料金よりも低い料金(契約料金)で当該保養施設を利用することができます(市からの補助金なし)。

【成果数值】

<u> </u>						
成果数值	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
保養所等利用件数(宿泊数)	12泊	8泊				

事務事業名	2055004 後期高	命者医療広域連合	療養給付費負担	事務
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率 繰越除く執行率
405, 502, 00	00 405, 501, 69	0	307	99. 9%

- 後期高齢者医療広域連合負担金
 - ・埼玉県後期高齢者医療広域連合における療養費のうち市負担分を当該広域連合へ納付します。
 - ・納付方法 年間を12期に分けて納付
 - •納付金額 405,501,693円

1/00/1000 [2]						
成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
後期高齢者医療広域連合負担金額	383, 223, 806円	405, 501, 693円				

		一般会計							
健康支援課		款		項		E		決算書頁	
		3 民生費		1 社会福	祉費	3 老	人福祉費	P84	
事務事業名	205500	5 後期高齢	者医療	特別会計網	操出事務				
予算現額(円)	支出	出済額(円)	翌年度	繰越額(円)	不用額	(円)	執行率	繰越除く執行率	
116, 237, 0	000	113, 969, 822		0	2, 2	67, 178	98. 0	%	

- 後期高齢者医療特別会計繰出金
 - · 事務費相当分 23,610,000円
 - ・保険基盤安定制度に係る負担金分

県負担分 67,769,866円 市負担分 22,589,956円

※保険基盤安定制度 低所得者等の保険料(均等割額)軽減分を公費で負担する制度 負担割合 市・・1/4 県・・3/4

【成果数值】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
繰出額	112, 411, 661円	113, 969, 822円				

事務事業名	2055006	老人保健	特別会計精算事	务		
予算現額(円)	支出法	斉額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率
1, 00	00	0	0	1,000	0.0%	

○ 老人保健制度に係る精算事務はありませんでした。

		一般会計								
健康支援課		款		項			決算書頁			
		3 民生費		1 社会福	祉費	4 国	民年金事務費	P88		
事務事業名	203500	1 国民年金	事務							
予算現額(円) 支出済額(円		出済額(円)	翌年度	繰越額(円)	不用額	(円)	執行率	繰越除く執行率		
191,000		190, 224		0		776	99.6%			

- 国民年金に関する一切の事業は、政府が管掌していますが、国民年金保険第1号被保険者に係る住所 要件、年齢要件又は生計維持要件などの確認や調査事務は、住民の福祉と密接に関係しているため、 市区町村で行っています。
- ・年金制度周知に係る相談/各種申請・届書の受理等/日本年金機構への情報提供/制度周知の広報

・主な受付・処理事務

資格取得届出・申出…1,407件資格喪失届出・申出…141件任所変更届出…1,183件氏名変更届出…139件付加保険料納付申出…24件法定免除該当・喪失届出…91件種別変更届出…1,183件付加保険料納付申出…24件免除・納付猶予申請…2,316件

学生納付特例申請…532件

磁気媒体による所得情報提供…4,265件

広報ひだかに年金ミニ知識掲載…毎月1回 12件

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
各種届出・申出件数	3,644件	3,073件				
保険料免除・猶予申請・届出件数	2,135件	2,407件				
保険料学生納付特例申請件数	472件	532件				
日本年金機構への情報提供件数	3,789件	3,589件				
広報ひだかへの掲載件数	12件	12件				

		一般会計								
健康支援課		款		項		目		決算書頁		
		3 民生費		1 社会福	祉費	6 国	民健康保険事業費	P88		
事務事業名	203400	1 国民健康	保険推	進事務						
予算現額(円) 支出		出済額(円)	翌年度	繰越額(円) 不用額		(円)	執行率	繰越除く執行率		
9, 015, 000		8, 828, 012		0	1	86, 988	97. 9%			

- 国民健康保険運営協議会
 - ·委員報酬 会長 8,500円 委員 8,000円
 - · 国民健康保険運営協議会 3 回開催
 - ・埼玉県国保協議会西部ブロック国保強化推進協議会等へ出席
- 窓口業務等委託料委託先 株式会社パソナ

式 用 粉 / di	亚出97年度	亚出90年南	亚出90年南	亚出90年库	亚出91年库	亚出99年由
成果数值	平成47年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
国民健康保険運営協議会開催回数	2回	3回				

事務事業名	2034002 国民健康	保険特別会計繰	出事務	
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率 繰越除く執行率
601, 627, 00	560, 337, 997	0	41, 289, 003	93. 1%

- 国民健康保険特別会計繰出金
 - ·保険基盤安定繰出金(保険税軽減分)

101,774,300円

- … 保険税の軽減相当額の繰出し
- ·保険基盤安定繰出金(保険者支援分)

88, 529, 368円

- … 保険税軽減の対象となった一般被保険者数に応じて平均保険税の一定割合の繰出し
- 出產育児一時金繰出金

14, 194, 220円

- … 日高市国民健康保険条例第6条の規定に基づき支給される出産育児一時金の 2/3に相当する額の繰出し
- 財政安定化支援繰出金

19,084,109円

- … 年齢構成差による給付費の一定割合の繰出し
- · 事務費繰出金

46,756,000円

- … 被保険者証の発行、保険税の算定経費等の事務費相当分の繰出し
- ・その他繰出金

290,000,000円

… 決算補填(赤字補填)のための繰出し

成果数值	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
繰出額	585, 026, 920円	560, 337, 997円				

健康推進部 保健相談センター

健康支援課 (保健相談センター)			一般会計								
		款		Į	項		目	決算書頁			
		2 総務費		1 総務管	理費	11 諸猩	貴	P64			
事務事業名	624104	6 衛生費国	・県支	出金等返	還事務(例	建康支捷	爰課)				
予算現額(円) 支		出済額(円)	翌年度	繰越額(円)	不用額	(円)	執行率	繰越除く執行率			
2, 755, 0	00	2, 754, 550		0		450	99. 9%				

- 平成27年度中に交付された国・県支出金を実績に基づいて精算し、超過交付分を返還しました。
 - ・母子保健衛生費負担金(養育医療給付事業分・国庫)返還金(1,836,367円)
 - ・母子保健衛生費負担金 (養育医療給付事業分・県) 返還金 (918, 183円)

健康支援課 (保健相談センター)			一般会計								
		款			項		目			決算書頁	
		4 衛生費		1 保健衛生費		1	保饭	建衛生総務費	P100		
事務事業名	事務事業名 2031001		学校等	支担	爰事業						
予算現額(円) 支		出済額(円)	翌年度	繰越	越額(円)	不用額	(円))	執行率	繰越除く執行率	
747, 000		747, 000			0			0	100.09		

- 飯能地区医師会が経営する飯能看護専門学校へ運営の補助をしました。
 - ・地域の看護活動を担う保健師・看護師の育成に寄与しました。
- 近隣の大学、専門学校等の学生に実践経験を積んでもらうために、実習生の受け入れを行いました。

・飯能地区看護専門学校高等看護学科 延べ20日間・27人

・西武文理大学看護学部看護学科

延べ14日間・5人

・埼玉医科大学保健医療学部看護学科 延べ8日間・3人

【成果数值】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
近隣の看護学生受入人数	27人	35人				
飯能看護専門学校生徒数	227人	209人				

事務事業名	2031002 休祝日地	域医療体制整備	事業	
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率 繰越除く執行率
16, 442, 00	0 16, 397, 957	0	44, 043	99. 7%

- 休祝日・夜間の診療体制を整え、家族の急病や災害等の緊急時における市民の生命を守りました。
 - 休祝日調剤薬局運営費負担金

43,000円×66日×人口割

• 救急医療施設運営費負担金

休祝日·夜間診療所運営費 14,093,400円

休祝日緊急歯科診療所運営費 1,095,600円

休祝日夜間診療所

受付時間 祝休日 午前9時から午後4時

夜 間 毎日午後8時から午後10時

場所 飯能市小久保291 (飯能日高消防署内)

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
休祝日・夜間診療所開所日数	358日	357日				
休祝診療日利用者数	578人	563人				
夜間診療利用者数	435人	481人				
休祝日緊急歯科診療所開所日数	66 日	66日				
休祝日歯科利用者数	32人	21人				

健康支援課 (保健相談センター)			一般会計								
		款			項		Ħ			決算書頁	
		4	衛生費		1 保健衛生費		1	保例	建衛生総務費	P100	
事務事業名	203100	3	献血等推	進事業							
予算現額(円) 支出		出済	額(円)	翌年度	繰起	遠額(円)	不用額	(円))	執行率	繰越除く執行率
200.	000		198, 083			0	<u> </u>	1.	917	99.0%	

- 安全で質の高い血液を供給するために、献血思想の普及啓発を図りました。 主な活動
 - ・ 献血協力者に記念品を配布しました。
 - ・ 献血回数100回以上の協力者への表彰を行いました。
 - ・ 献血PR活動として、6月12日に開催した健康まつりで、献血PRコーナーを設置し、パネル展示を行いました。
- 骨髄及び末梢血幹細胞の移植の推進及び骨髄等の提供者の登録の推進を図るため、骨髄等移植ドナー に対して助成金を交付しました。(平成28年度実績 1人)

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
献血実施回数	48回	44回				
献血者数	1,662人	1,454人				

事務事業名	2031004	飯能地区	医師会等支援事業	美		
予算現額(円)	支出済	f額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率
6, 742, 00	00	6, 561, 665	0	180, 335	97. 3%	

- 急病、災害等の緊急時において、市民の生命を守るため、坂戸鶴ヶ島地区医師会及び飯能地区医師会 等に負担金及び補助金を交付し、地域医療体制の整備、地域の救急医療の充実を図りました。
- 坂戸・飯能地区病院群輪番制病院運営費負担金(診療日数で算出し人口割) 協定市町(毛呂山町・越生町・鳩山町・鶴ヶ島市・坂戸市・日高市・飯能市)
 - 初期救急医療施設 休祝日診療所、休祝日緊急歯科診療所
 - 救急告示医療機関

佐瀬病院、飯能中央病院、旭ヶ丘病院、武蔵台病院、埼玉医科大学病院、岡村記念クリニック、 関越病院、坂戸中央病院、飯能整形外科病院、埼玉医科大学国際医療センター

- ・第2次救急医療施設(坂戸・飯能地区病院群輪番制病院)旭ヶ丘病院、佐瀬病院、武蔵台病院、飯能中央病院、関越病院、埼玉医科大学病院、坂戸中央病院、岡村記念クリニック、飯能整形外科病院
- ・第3次救急救命センター 埼玉医科大学国際医療センター救命救急センター
- 飯能地区歯科医師会補助金 (飯能市との人口割)
- 飯能地区医師会補助金 (飯能市との人口割)
- 飯能地区薬剤師会補助金 (飯能市との人口割)

净宝士运	≑ ⊞	一般会計										
健康支援 (保健相談セン	ひな味 センター)		款			IJ	Ę	Ĩ			決算書頁	
(水陸恒欧こと		4	衛生費		1	保健衛	生費	1	保係	建衛生総務費	P100	
事務事業名	203200	1	こころの	健康づ	〈	り事業						
予算現額(円)	支	出済	:額(円)	翌年度	繰起	越額(円)	不用額	(円))	執行率	繰越除く執行率	
643,	000		449, 417			0	1	93,	583	69.9%		

- 精神障がい者及びその家族が抱えるこころの問題について、精神保健福祉士又は保健師が随時、電話・面接・訪問の手段を用いて、こころの健康問題の解決を図りました。 (下記実績数表示)
- 嘱託精神科医による専門相談(年6回実施:偶数月の第3水曜日の午後に開催)

対象 市民 実績 相談者数 10名

○ こころの健康づくり講演会(年1回実施)

対象 市民及び隣接市町民

内容 精神科医による「こころの健康と栄養」に関する講話

実績 参加者数 102名

○ 自殺対策『うつ病家族教室』 (年1回実施)

対象市内在住のうつ病患者の家族

内容精神科医による「うつ病の回復」に関する講話

うつ病看護認定看護師による「家族や周囲の対応の仕方」「自殺予防」に関する講話

実績 参加者数 3名

【成果数值】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
個別相談件数 (面接)	297件	253件				
個別相談件数 (電話)	1,516件	1,742件				
個別相談件数 (訪問)	165件	164件				

事務事業名	2032002	精神障が	い者社会復帰支持	爱事業		
予算現額(円)	支出	済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率
18, 0	00	5, 766	0	12, 234	32.0%	

- 日高市精神障がい者社会復帰支援事業(ソーシャルクラブ『つぼみの会』)
 - 対象 次の項目を全て含んでいる人
 - ・回復途上にある精神障がい者
 - ・通院・服薬の自己管理ができる精神障がい者
 - ・市内在住の精神障がい者
 - ・主治医が認めた者
 - 内容 話合いや創作活動、スポーツや各種レクリエーションなどグループ活動を通じて、対人関係 能力の向上や自立に関する社会性を高め、社会復帰に関する能力を高めることが目的です。

実績 活動者数(内訳)

- ・精神科デイケア等訓練プログラムとの併用利用者 4名
- •訪問看護利用者 3名
- ・社会復帰施策との併用利用者(ホームヘルプサービス/生活訓練施設利用など) 4名
- ・就労体験への取組へつながった利用者 2名

特記

・利用者の自立した社会復帰を目的として、精神保健福祉ボランティアのサロン活動への 積極的な参加を促しています(毎月1回第3木曜日)。

成果数值	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
ソーシャルクラブ実施回数(毎週木曜日実施)	50回	47回				
ソーシャルクラブつぼみの会会員数	15人	16人				
ソーシャルクラブ参加者数(延べ)	377人	348人				

(≑ ⊞		一般会計									
	健康支援課 (保健相談センター)		款		項目					決算書頁		
(水陸恒欧こと		4	衛生費		1	保健衛	生費	1	保例	建衛生総務費	P100	
事務事業名	20410	01	安心出産	支援事	業							
予算現額(円)	支	出済	新 (円)	翌年度	繰起	遠額(円)	不用額	(円))	執行率	繰越除く執行率	
41, 482,	000		33, 033, 005			0	8, 4	48,	995	79.6%		

- 妊婦の方が、心身ともに安定した状態で妊娠期を過ごすために、夫婦で参加できるパパ・ママ教室を 年6コース(1コース5日間)実施し、妊娠・出産・育児に関する知識の普及や仲間づくりの場を提 供することができました。
- 母子健康手帳の交付や妊婦健康診査受診費用の助成を行い、安心安全な妊娠・出産を支援しました。
 - ・母子健康手帳の交付 交付場所:保健相談センター、市役所市民課、各出張所
 - ・妊婦健康診査受診費用の助成 妊婦健康診査 14回分、HIV抗体検査、子宮頸がん検査 ヒト白血病ウイルス1型検査、性器クラミジア検査
- 母子健康手帳の交付時に妊婦歯科健康診査受診票を交付し、受診費用の助成を行いました。 妊婦歯科健康診査 受診者数 64人
- 平成28年度から不妊治療費の助成を開始しました。 不妊治療費助成件数 31件

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
パパ・ママ教室参加者数(延べ)	114人	140人				
母子健康手帳交付冊数	353∰	354∰				
妊婦健康診査14回分受診者数(延べ)	3,842人	3,971人				

事務事業名	2041002	乳幼児支	援事業			
予算現額(円)	支出海	斉額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率
7, 352, 0	00	6, 841, 597	0	510, 403	93. 1%	

- 乳幼児健康診査を行い、疾病等を早期に発見し適切な治療等に結びつけることにより、健やかな発育、発達を支援しました。
 - ・4か月児健康診査 月1回 ・1歳6か月児健康診査 月1回 ・3歳児健康診査 月1回
- 10か月児保育相談を月1回行い、育児不安の軽減や発育発達の状況に応じた支援を行いました。
- 2歳児の歯とおやつの教室を年4回実施し、子どものよい歯を守る健康習慣を確立するための支援を 行いました。
- 発育発達相談を年15回実施し、乳幼児健康診査で心身の発育発達に遅れが疑われる乳幼児に対して、 小児科医・言語聴覚士・理学療法士による診察・相談・指導を行いました。
- 赤ちゃんサロンやわくわく広場を各月1回実施し、仲間づくりの場を提供したり、新生児訪問を行う ことで親子の孤立化を防ぎ、健やかな子育てを支援しました。

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
4か月児健康診査受診者数	345人	321人				
4か月児健康診査受診率	96.6%	97.0%				
1歳6か月児健康診査受診者数	377人	353人				
1歳6か月児健康診査受診率	92. 2%	90.0%				
3歳児健康診査受診者数	419人	359人				
3歳児健康診査受診率	91. 9%	93.0%				
赤ちゃんサロン開催回数	12回	12回				
赤ちゃんサロン参加数	293組	217組				
わくわく広場開催回数	12回	12回				
わくわく広場参加数	102組	112組				

净宝士经	≑ ⊞	一般会計										
健康支援 (保健相談セン		款			IJ	Į.		目		決算書頁		
(休庭作歌とう		4 衛生費		1	保健衛	生費	1	保健征	衛生総務費	P100		
事務事業名	204101	1 乳児家庭	全戸訪	問	事業							
予算現額(円)	支出	出済額(円)	翌年度	繰起	遠額(円)	不用額	(円))	執行率	繰越除く執行率		
1, 257,	000	1, 146, 283			0	1	10,	717	91. 2%			

- 生後4か月までの乳児のいるすべての家庭(新生児訪問指導実施家庭を除く)を訪問し、育児等に関するさまざまな不安や悩みを聴き、相談に応じるほか、子育て支援に関する情報提供や助言を行うとともに、親子の心身の状況や養育環境等の把握を行い、必要に応じて適切な子育て支援施策につなげました。
 - 乳児家庭全戸訪問者

8人 (主任児童委員6人・家庭児童相談員2人)

• 訪問実績

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
新生児数(A)	26	27	19	26	32	30	24	25	31	26	27	24	317 人
対象乳児数(B)	24	21	19	21	25	23	20	19	23	16	15	5	231 人

(A)-(B) は、新生児訪問指導実施数

【成果数值】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
乳児家庭全戸訪問件数	307件	231件				

事務事業名	2041013	養育支援訪	i問事業			
予算現額(円)	支出済	F額(円) 3	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率
224, 00	00	0	0	224, 000	0.0%	

○ 育児ストレス、産後うつ病、育児ノイローゼ等の問題によって、子育てに対して不安や孤立感等を抱える家族やさまざまな原因で養育支援が必要となっている家庭に対して、ホームヘルパーによる育児・家事の援助又は保健師等の訪問による具体的な養育に関する指導助言等を実施し、個々の家庭の抱える養育上の諸問題の解決、軽減を図りました。

訪問者

- ・育児・家事援助 保健師、家庭児童相談員、児童福祉ケースワーカー
- 専門的相談支援 保健師

実施内容

- ・児童の育児に関する支援
- ・児童の養育に関する相談、指導

※平成28年度は、市職員の保健師が訪問したことで支出経費は発生しませんでした。

1/94/12/30(12)						
成果数値	平成27年度	平成28年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
養育支援訪問実施件数(実数)	2件	1件				

唐 古[4]	≑ ⊞						一般会計				
健康支援 (保健相談セン			款			項		目		決算書頁	
(休庭作歌と)		4	衛生費		1 保健衛生費 1 保健衛			建衛生総務費	P100		
事務事業名	204102	3	母子保健	利用者	支	爱事業					
予算現額(円)	支出	出済	額(円)	翌年度	繰起	越額(円)	不用額	(円))	執行率	繰越除く執行率
2, 684,	000		1,623,999			0	1,0	60,	001	60.5%	

〇 平成28年9月1日から保健相談センターに母子保健利用者支援専門員(助産師)を1名配置し、母子保健利用者支援事業(母子保健型)を開始した。

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
相談件数(のべ数)	_	273件				

唐宝士经	≑ ⊞						一般会計					
健康支援 (保健担談セ)			款		項		目			決算書頁		
(休庭伯畝じ)	(保健相談センター)		衛生費		1	保健衛生費		2	予防費			P102
事務事業名	203100	5	基本健康	診査事	業							
予算現額(円)	支	出済	額(円)	翌年度	繰起	遠額(円)	不用額	(円)		執行率	ŕ	操越除く執行率
1, 778,	000		873, 375			0	9	04,	625	49.	1%	

- 市民が青年期から生活習慣病予防や疾病の早期発見に対する意識を持つために、特定健診に該当する 前の18歳以上40歳未満の方に対して健康診査を実施しました。
- 医療保険に加入していない、生活保護受給者に対しても健康診査を実施しました。

・健康診査(集団) 年2回 会場:保健相談センター

健康診査(個別) 飯能地区医師会内の指定医療機関で実施

【成果数值】

1/9 (1 + 29 + 11 = 1						
成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
集団健康診査回数	2回	2回				
集団健康診査受診者数	64人	77人				
個別健康診査受診者数	55人	39人				

[※]特定健康診査対象者を含む

事務事業名	2031006	健康教育	事業			
予算現額(円)	支出済	f額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率
833, 0	000	736, 285	0	96, 715	88.4%	

- 市民の健康増進のため、公民館や保健相談センターで各種健康教室を実施し、受講者が自分や家族の 健康についての知識を取得し、自ら健康管理が出来るように支援しました。
 - ・保健相談センター主催 14回
 - ・出前講座 年3回
 - ・依頼による健康教室 年5回

E///*/						
成果数值	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
健康教室開催回数	20回	22回				
健康教室参加者数	629人	459人				

独	ŧ⊞						一般会計					
健康支援 (保健相談セン			款			項		目			決算書頁	
(木座作成とク	Σ	4 7			1 保健衛生費 2 予防		予防費	ŧ		P102		
事務事業名	203100	7 1	建康づく	り推進	事	美						
予算現額(円)	支出	出済客	須(円)	翌年度	繰越	磁額(円)	不用額	(円)		執行率		繰越除く執行率
13, 113, 0	000	12	. 068, 483			0	1. 0	44.	517	92.	0%	

○ 1日1万歩健康ウォーキング事業を埼玉医科大学と連携して実施しました。

≪実施方法≫

市民に歩数計を貸し出し、6月から11月までの6か月間、自らウォーキングに励んでいただきまし た。月1回の歩数報告とウォーキング期間前後での体力測定を行い、ウォーキングによる体調の変化 等を検証し、結果を参加者へフィードバックするとともに、市ホームページで公表しました。

参加者 69人 1日の平均歩数 8,976歩

- 市民の健康づくりのために、食生活改善推進員及び運動普及推進員をはじめとする健康づくりに力を 注いでいただける市民の方との協働で各種事業を展開しました。
- 健康長寿サポーター養成講習を行い、サポーターの養成を行うとともに、市民の健康に対する意識向 上に努めました。

(健康長寿サポーター登録者 平成28年度 129人)

【成果数值】

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
交流高圧電位治療器利用回数	880回	872回				
運動普及推進員数	22人	28人				
運動普及推進員関連事業参加者数	2,395人	3,789人				
食生活改善推進員数	58人	60人				
食生活改善推進員関連事業参加者数	1,939人	1,714人				

[※]運動普及推進員関連事業参加者数には、ワンデーウォーキング参加者が含まれています。

事務事業名	2031008	検診事業				
予算現額(円)	支出法	斉額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率
30, 783, 0	000	26, 272, 198	0	4, 510, 802	85. 3%	

- 各種検診を実施し、疾病の早期発見・早期治療に結びつくように努めました。
 - 年8回 胃がん検診
- 大腸がん検診
- 年17回

- 子宮がん検診
- ・肺がん検診 年13回

年11回

- ・乳がん検診 年13回

- ・B型・C型肝炎ウイルス検査 年1回
- ・前立腺がん検診 年2回
- ・骨粗しょう症検診
- 年3回

- ・個別検診(子宮・乳・肺がん)
- 国の施策に基づき、がん検診推進事業を実施しました。また、対象年齢の人に無料検診クーポン券と 検診手帳を配布し、受診率向上に努めました。(子宮がん検診、乳がん検診、大腸がん検診)

277 :: 1 22 : 11 - 2						
成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
胃がん検診受診者数	630人	650人				
子宮がん検診受診者数	1,083人	967人				
乳がん検診受診者数	1,136人	1,128人				
前立腺がん検診受診者数	154人	222人				
大腸がん検診受診者数	1,606人	1515人				
肺がん検診受診者数	281人	294人				
B型・C型肝炎ウイルス検査受診者数	27人	16人				
骨粗しょう症検診受診者数	441人	418人				

健康支援課 (保健相談センター)			一般会計									
			款			項			Ħ			決算書頁
		4	衛生費		1	保健衛生費		2	2 予防費			P102
事務事業名	203100	9	健康促進	・啓発	事	業						
予算現額(円)	支出	出済	額(円)	翌年度	繰起	遠額(円)	不用額	(円)		執行率	彩	操越除く執行率
651,	000		616, 031			0		34, 9	969	94.	6%	

- 毎年「日高市健康まつり」として、健康に関するさまざまな体験ができるイベントを実施しています。
 - ・ 体組成計の測定、脳年齢の測定、体力測定、健康ロコモ体操の体験、薬の相談、歯の検診、食事の健康に関する体験、献血 P R、針灸の体験、各種健康に関する表彰などを実施しました。
- 保健相談センターで実施する全ての事業のスケジュールが掲載されている「保健事業計画」を3月1日号の広報と同時に全戸配布し、こどもの健診や予防接種の予定、がん検診や健康相談、こころの健康に関する事業等を掲載し、市民の健康づくりに役立てました。
- 市民まつり等のイベントに健康ブースを設置しました。
 - ・ 血管年齢測定や体組成計測定などに多くの市民が訪れ、健康意識を高めることができました。
 - ・ 日高市健康ロコモ体操の普及に努めました。
 - ・ 地域のイベントに参加し、市民の健康づくりを支援しました。

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
健康まつり来場者数	500人	550人				

事務事業名	2032003	健康相談	事業			
予算現額(円)	支出済	f額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率	繰越除く執行率
1, 585, 0	000	1, 456, 066	0	128, 934	91.9%	

- 市民が、健康に関するさまざまな不安を栄養士・保健師に相談する場を設け、健康の維持増進のため に自分に合った健康情報を入手できるよう支援しました。
- 乳幼児を持つ親の相談に応じ、育児不安の解消や適切な情報を提供すること等により子育てを支援しました。
- 9月から配置された母子保健利用者支援専門員(助産師)への相談ができる場を設けたことにより、 乳幼児を持つ親の母乳育児に対する不安の解消や適切な情報を提供することができました。
 - ・健康相談 年46回 (対象者:成人・乳幼児・妊産婦)
 - ·生活習慣病予防相談 年42回 (対象者:成人)

成果数值	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
健康相談回数	45回	46回				
健康相談者数	1,274人	1,177人				
生活習慣病予防相談回数	40回	42回				
生活習慣病予防相談者数	144人	79人				

健康支援課 (保健相談センター)			一般会計										
			款			項			目			決算書頁	
		4	4 衛生費		1	1 保健衛生費		2 予防費			P102		
事務事業名	203300	1	予防接種	事業									
予算現額(円)	支出	出済	額(円)	翌年度	繰起	遠額(円)	不用額	(円))	執行率		繰越除く執行率	
140, 728,	000	11	8, 972, 496			0	21, 7	55.	504	84	. 5%		

- 乳幼児、児童・生徒に対して法律に基づく定期予防接種(ポリオ、BCG、麻しん風しん、二種混合、四種混合、日本脳炎、ヒブ、小児肺炎球菌、水痘、子宮頸がん、B型肝炎)を実施し、病気を予防しました。
- 重症化しやすい高齢者に対して、高齢者予防接種(肺炎球菌、インフルエンザ)を実施し、病気のまん延を予防しました。

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
三種混合及び四種混合接種率	93. 5%	90. 2%				
予防接種者人数(延べ)	15,910人	16,660人				

事務事業名	2033002 結核予防	事業		
予算現額(円)	支出済額(円)	翌年度繰越額(円)	不用額(円)	執行率 繰越除く執行率
2, 466, 00	0 1,960,060	0	505, 940	79. 5%

- 感染症予防法に基づき、65歳以上の方を対象に結核検診を行っています。重症化しやすい高齢者に対して胸部エックス線撮影を実施することにより、感染症の発生とまん延防止に努めました。
 - ・結核検診 集団検診 年間11回 会場:保健相談センター及び公民館 個別検診 6月1日から1月31日まで 指定の医療機関で受診

1/94/1C2						
成果数值	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
集団結核診査開催回数	9回	11回				
集団結核診査検診者数	494人	619人				
個別結核診査検診者数	295人	217人				

健康支援課 (保健相談センター)		一般会計									
		款			項			目	決算書頁		
		4 衛生費		1 保健衛生費		生費	2	予防費		P102	
事務事業名	204102	1 未熟児養	育医療	費:	支給事業	業					
予算現額(円)	支出	出済額(円)	翌年度	繰起	越額(円)	不用額	(円)	幸	执行率	繰越除く執行率	
6, 141, 0	000	3, 010, 830			0	3, 1	30,	170	49.0%		

- 入院加療を受ける必要のある未熟児に対して医療費の給付を行い、保護者の負担を軽減しました。
- 申請手続きの際に地区担当の保健師が対応することにより、支援が必要な未熟児の情報の把握、保護者との早期の接触が図れました。

成果数値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成31年度	平成32年度
養育医療費給付人数	18人	13人			